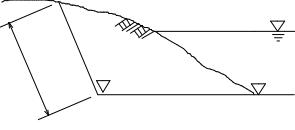
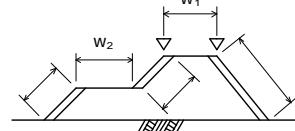
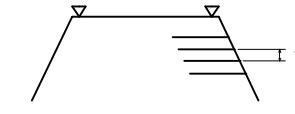


【第1編】共通編

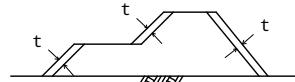
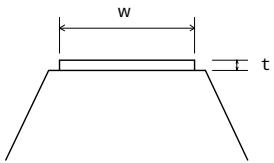
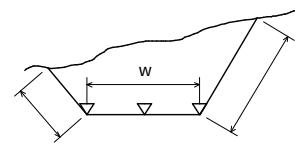
単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	2		掘削工	基 準 高	± 50
						法 長	< 5 m - 200
							5 m 法長 - 4 %
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	3		盛土工	基 準 高	- 50
						法 長	< 5 m - 100
							5 m 法長 - 2 %
						幅 w_1, w_2	- 100
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアーリメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	基 準 高	- 50
						厚 さ t	- 50
						控 え 長 さ	設計値以上

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 基準高は掘削部の両端で測定。		
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 基準高は各法肩で測定。		
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		

単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
1 共通編	2	3	5		法面整形工(盛土部)	厚さ t	- 30
1 共通編	2	3	6		堤防天端工	厚さ t t < 15cm t 15cm	- 25 - 50
1 共通編	2	4	2		掘削工	幅 w	- 100

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長 40m(測点間隔 25mの場合は 50m)につき 1 箇所、延長 40m(又は 50m)以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所、法の中央で測定。 土羽打ちのある場合に適用。		
幅は、施工延長 40m(測点間隔 25mの場合は 50m)につき 1 箇所、延長 40m(又は 50m)以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 厚さは、施工延長 200mにつき 1 箇所、200m以下は 2 箇所、中央で測定。		
施工延長 40mにつき 1 箇所、延長 40m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 基準高は、道路中心線及び端部で測定。		

単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
1 共 通 編	2 土 工	4 道 路 土 工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	基 準 高	± 50
						法 長	< 5 m - 100
							5 m 法長 - 2 %
						幅	w_1, w_2 - 100
1 共 通 編	2 土 工	4 道 路 土 工	5		法面整形工(盛土部)	厚 さ t	- 30
1 共 通 編	3 無 筋 、 鉄 筋 コン クリ ート	5 鉄 筋	3		鉄筋の組立て	平 均 間 隔 d	±
						か ぶ り i	± かつ 最小かぶり 以内

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長 40mにつき 1箇所、延長 40m以下のものは 1施工箇所につき 2箇所。 基準高は、道路中心線及び端部で測定。		
施工延長 40mにつき 1箇所、延長 40m以下のものは 1施工箇所につき 2箇所。法の中央で測定。 土羽打ちのある場合に適用。		
$d = \frac{D}{n-1}$ D : 本間の長さ n : 10 本程度とする : 鉄筋径		工事の規模に応じて、1リフト、1ロット当たりに対して各面で一箇所以上測定する。最小かぶりは、コンクリート標準示方書(構造性能照査編 9.2)参照 重要構造物かつ主鉄筋について適用する